

炎症性腸疾患マーカーS100A9(ラット)測定キット

ラットS100A9アッセイキット

(研究用試薬)

カルプロテクチン構成蛋白質であるS100A9は、腸内で炎症が生じた際に、マクロファージから早期に放出されることが報告されており、炎症性腸疾患のマーカーとして有用とされています¹⁾。本製品は、ラットS100A9を高感度に定量できるELISAキットです。

- ★96穴マイクロプレートによるELISA法です。
- ★ラットS100A9を3.75~240 ng/mLの範囲で測定可能です。
- ★測定時間は一次反応2時間、二次反応1時間、発色反応20分です。
- ★ラット血清および糞便中^{*}のS100A9測定が可能です。

^{*}糞便中量の測定には抽出作業が必要です。

S100A9は炎症性腸疾患のマーカーとして有用です

デキストラン硫酸ナトリウム (DSS) 誘導潰瘍性大腸炎モデルラットの直腸組織では、S100A9発現量が増加します(図1)。また、大腸組織中のS100A9量は、コントロールに比べ有意に高値となります(図2)。

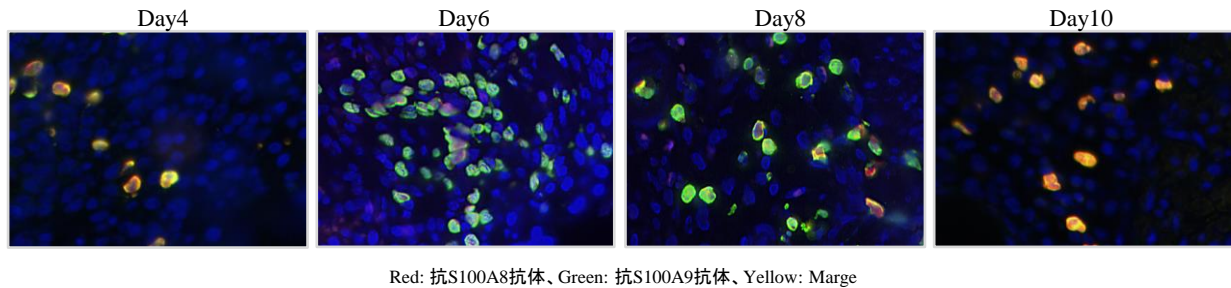
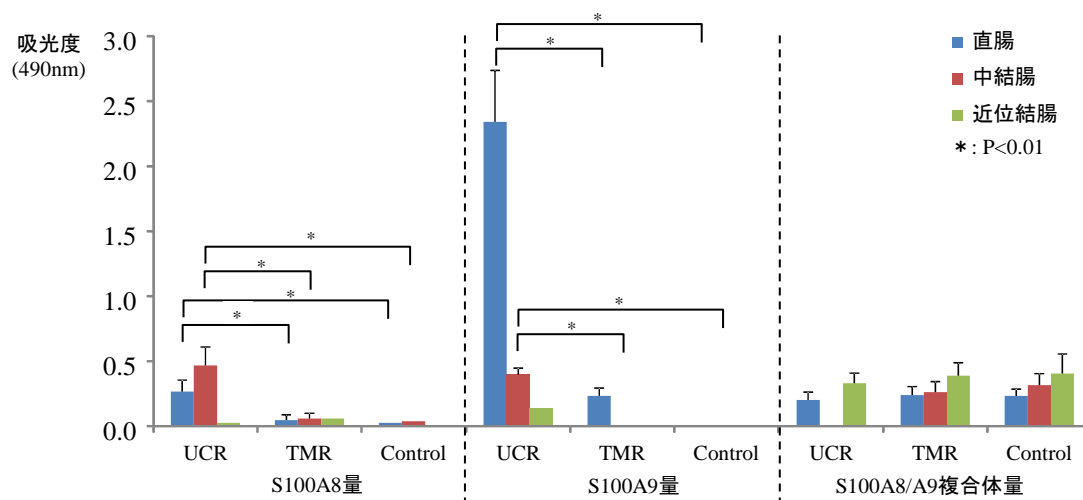


図1 潰瘍性大腸炎モデルラット直腸組織の蛍光組織染色結果



UCR:DSS誘導潰瘍性ラット、TMR:DSS+Tacrolimus投与ラット、Control:水投与コントロールラット

図2 潰瘍性大腸炎モデルラット大腸組織のS100A9量

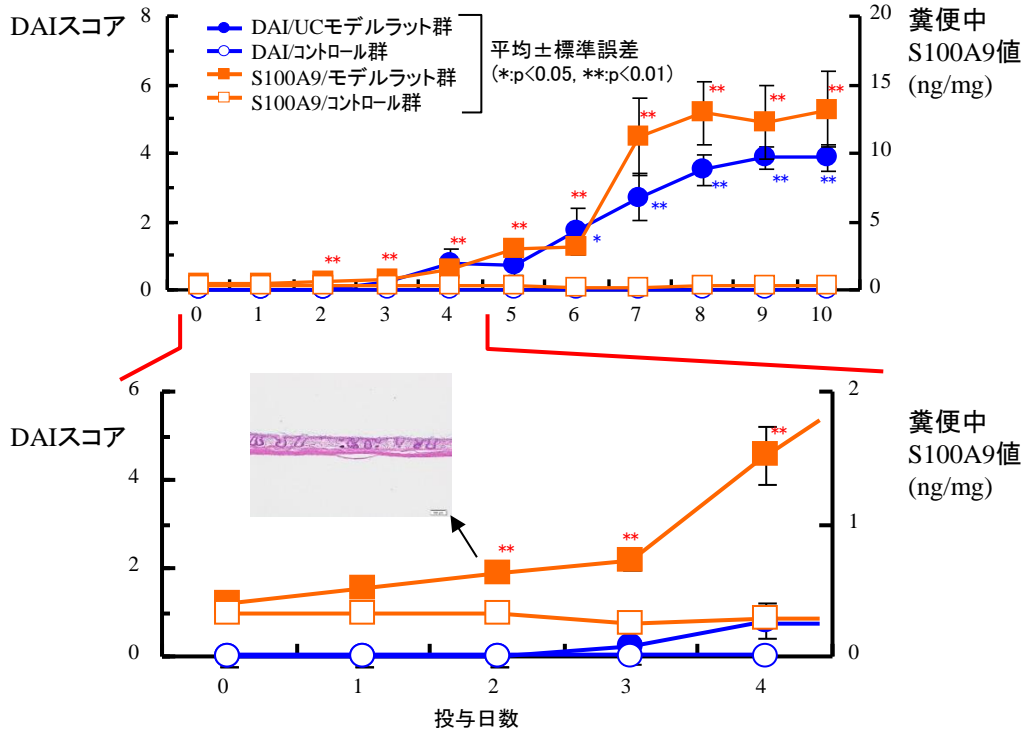
データは長浜バイオ大学客員教授 池本 正生先生提供



ヤマサ醤油株式会社

糞便中S100A9は炎症性腸疾患の判定に有用です

DSS誘導潰瘍性大腸炎モデルラットの糞便中S100A9量は、炎症早期から上昇します。Disease Activity Index Score (DAIスコア) に対し、客観的数値にて炎症を判定できます(図3)。



**図3 DSS誘導潰瘍性大腸炎モデルラットのDAIスコア
および糞便中S100A9値の経時変化**

村山 寛他 第42回日本毒性学会より(一部改変)

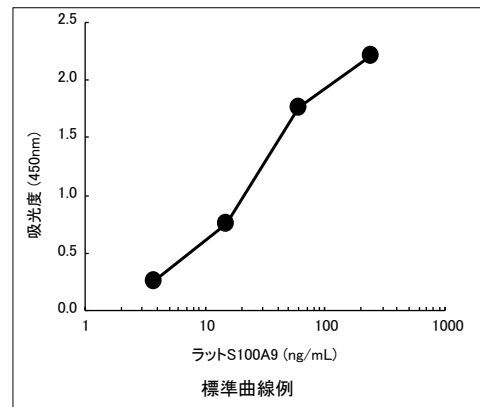
【 製 品 概 要 】

製品コード	製品名	容量	希望小売価格
80126	ラットS100A9アッセイキット	96テスト	143,000円

- 本製品は研究用試薬です。研究以外の目的には使用できません。
- ラット以外のS100A9は測定できません。

<構成試薬内容>

試薬名	数量	容量
1. 抗体固相プレート	1	(96ウェル)
2. S100A9標準液1 (3.75 ng/mL)	1	(0.5 mL)
3. S100A9標準液2 (15 ng/mL)	1	(0.5 mL)
4. S100A9標準液3 (60 ng/mL)	1	(0.5 mL)
5. S100A9標準液4 (240 ng/mL)	1	(0.5 mL)
6. 希釈液(3倍濃縮液)	1	(25 mL)
7. 洗浄原液(5倍濃縮液)	1	(50 mL)
8. 酵素標識抗体	1	(0.15 mL)
9. 発色液A	1	(11 mL)
10. 発色液B	1	(0.5 mL)
11. 反応停止液	1	(11 mL)



【製造販売元】

ヤマサ醤油株式会社

【問い合わせ先】

診断薬部 診断薬営業情報室

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町1-23-8

Tel.03-3668-8558 Fax.03-3668-8407